News Release

平成２３年２月１５日
消　費　者　庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　１件
（うち石油給湯機付ふろがま１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故　５件
（うち電動剪定機１件、電子レンジ１件、加湿器１件、車庫用門扉１件、電気温風機（セラミックファンヒーター）１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故　９件
（うち脚立（はしご兼用）１件、換気扇２件、エアコン（室外機）２件、電気カーペット１件、電動アシスト自転車１件、延長コード１件、食器洗い乾燥機（ビルトイン式）１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項
　これらは消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号A200800702、A201000949及びA201000938を除く。）。
　本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

(1) 東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）が製造した石油給湯機付ふろがまについて（管理番号A201000949）

①事故事象及び再発防止策について

東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）が製造した石油給湯機付ふろがまを使用中に当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損しました。

当該事故の原因は、当該製品の油量を調整するための電磁弁に使用されているＯリング（パッキン）が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損したものと考えられます。

同社は事故の再発防止を図るため、平成１４年１０月及び平成１８年１２月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。

また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、上記リコール開始後も未改修品での事故が継続しているため、同構造の電磁ポンプを保有する石油給湯機を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）、長州産業株式会社及びＯＥＭを含む６社と共同で、平成２０年１１月から１２月にかけて、順次、新聞広告を新聞各社に掲載し、未改修の該当機種を御使用の消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（その他の取組みの詳細は、(2)参照。）。

②対象製品等：会社名、ブランド名、製品名及び該当製造年月日

会社名	ブランド	製品名	該当製造年月日
東陶機器㈱ （現TOTO㈱）	TOTO	RPE32K＊/RPE40K＊/RPE41K＊ RPH32K＊/RPH40K＊/RPH41K＊	1995年（平成7年） 8月から 1999年（平成11年）6月まで
長州産業㈱	CIC	PDF-321V/PDF-401A/PDF-411D-A DX-411D/PDX-321V/PDX-411D	
ネポン㈱	NEPON	URA320/URA320S URB320/URB320S UR320/UR320S/UR404S	
高木産業㈱	パーパス	TP-BS320＊D （但し、TP-BS320は除く。） TP-BS402＊D/TP-BSQ402＊	

※製品名の末尾の＊には英数字が続きますが、すべて該当品です。

・改修対象台数　　１８９，９４４台

・改修率　　　　　　８７．３％（平成２３年１月３１日現在）

対象製品の確認方法
製品名、製造年月は器具本体前面にシールにて表示されています。
排気及び設置方式により、図のような形状があります。

当該製品の見分け方
・製品名は、シール上部に記載されています。

・製造年月は、製造番号の部分に記載されています。
図の９７・０４のように、４桁の数字で表示されます。
該当製造年月以降の製品につきましては、仕様が異なりますので対象外となります。
ＴＯＴＯ製品の場合は、製品名の先頭の６桁が上記表に掲載のものと合致し、製造年月が９５・０８から９９・０６までの製品が対象となります。
※既に点検が完了している製品には「点検済」と記載のシールが添付されています。

↑点検完了の場合はこのシールが貼付されています。

③消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

なお、改修対象製品には、東陶機器株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）の「ＴＯＴＯ」ブランドのほか、長州産業株式会社の「ＣＩＣ」ブランド、ネポン株式会社の「ＮＥＰＯＮ」ブランド、髙木産業株式会社の「パーパス」ブランドの製品もあります。

（ＴＯＴＯ株式会社の問い合わせ先）
ＴＯＴＯ株式会社、長州産業株式会社ブランド、ネポン株式会社ブランドの製品
フリーダイヤル：０１２０－４４４－３０９
受　付　時　間：９時～１８時（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く。）
ホームページ：http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm

（髙木産業株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５７５－３９９
受　付　時　間：９時～１８時（土・日・祝日・年末年始を除く。）
ホームページ：http://www.purpose.co.jp/special_kinkyu/xyz-news1.htm

(2)社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組みについて

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）、長州産業株式会社及びＯＥＭを含む６社と共同で、平成２０年１１月から１２月までにかけて、順次、新聞広告を新聞各社に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの２社を加えた８社について注意喚起をしています。

対象製品等：会社名、ブランド名、問い合わせ先、機種・型式名及び製造期間

会社名〈ブランド名〉	問い合わせ先	機種・型式名	製造期間
長州産業㈱ 〈ＣＩＣ〉	ホームページ www.choshu.co.jp フリーダイヤル 0120-652-963	PDX-403D　DX-403D PDF-403D　DF-403D DX-403DF	平成8年5月～ 平成11年10月
		PDF-321V　PDF-401A	平成7年8月～

		PDF-411D-A　DX-411D PDX-321V　PDX-411D	平成11年6月
東陶機器㈱ （現ＴＯＴＯ㈱） 〈ＴＯＴＯ〉	ホームページ www.toto.co.jp フリーダイヤル 0120-444-309	RPE32K＊　RPE40K＊ RPE41K＊　RPH32K＊ RPH40K＊　RPH41K＊	平成7年8月～ 平成11年6月
㈱ノーリツ 〈ＮＯＲＩＴＺ〉	ホームページ www.noritz.co.jp フリーダイヤル 0120-018-170	OTQ-302＊　OTQ-303＊ OTQ-305＊　OTQ-403＊ OTQ-405＊　OQB-302＊ OQB-305＊　OQB-403＊ OQB-405＊	平成9年3月～ 平成13年3月
高木産業㈱ 〈パーパス〉	ホームページ www.purpose.co.jp フリーダイヤル 0120-575-399	TP-BS320＊D （但し、TP-BS320は除く） TP-BS402＊D TP-BSQ402＊	平成7年8月～ 平成11年6月
		AX-400ZRD	平成9年3月～ 平成13年3月
東京ツチヤ販売㈱ 〈ツチヤ〉	ホームページ www.choshu.co.jp フリーダイヤル 0120-652-963 長州産業㈱で受付	AX-402A　EX-403A FK-405A　FC-406A	平成8年5月～ 平成11年10月
ネポン㈱ 〈ＮＥＰＯＮ〉	ホームページ www.nepon.co.jp フリーダイヤル 0120-444-309 ＴＯＴＯ㈱で受付	URA320　URA320S URB320　URB320S UR320　UR320S UR404S	平成7年8月～ 平成11年6月
日立化成工業㈱ （現㈱ハウステック）	ホームページ www.housetec.co.jp フリーダイヤル 0120-551-654	HO-350＊　HO-360＊ HO-450＊　KZO-460＊	平成9年3月～ 平成13年3月
㈱ワカサ 〈ワカサ〉	ホームページ www.choshu.co.jp フリーダイヤル 0120-652-963 長州産業㈱で受付	WBF-400C	平成8年5月～ 平成11年10月

※製品名の末尾の＊には英数字が続きますが、すべて該当品です。

（社団法人日本ガス石油機器工業会）
ホームページ：http://www.jgka.or.jp/

(3)小泉成器株式会社が輸入した電子レンジについて（管理番号A201000938）

①事故事象及び再発防止策について

小泉成器株式会社が輸入した電子レンジにおいて、当該製品のスイッチ操作部から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損しました。

当該事故の原因は、当該製品を使用中に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク（電気火花）が発生し、トラッキング現象（絶縁破壊による短絡）が起こり発煙、出火に至ったと考えられます。

同社は、事故の再発防止を図るため、平成１９年９月１２日、新聞社告を掲載し、当該製品を含む対象機種（下記）について、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償改修を実施しています。

また、同社では、平成２０年３月以降複数回にわたり、テレビＣＭ放送で注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼び掛けています。

②対象製品等：機種・型式名、製造番号及び改修対象台数

機種・型式名	輸入期間	改修対象台数
ＫＲＤ－０１０５	平成９年３月～平成１１年９月	１８，９７８
ＫＲＤ－０１０６	平成９年３月～平成１２年７月	６１，０９４
合　計		８０，０７２

改修対象台数　　　８０，０７２台（２機種合計）
改修率　　　　　　　５．５％（平成２３年１月３１日現在）

対象製品の確認方法：
（ＫＲＤ－０１０５の場合）

（ＫＲＤ－０１０６の場合）

③消費者への注意喚起
　上記リコール対象製品をお持ちの方で、まだ販売事業者の行う無償改修を受けていない方は、使用を中止していただくとともに、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

（小泉成器株式会社オーブンレンジ相談室の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５５１－４９４
受付時間：９時～１７時（土・日・祝日・休業日を除く。）
ホームページ：http://www.seiki.koizumi.co.jp/support/osirase.html

④独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）の対応
　小泉成器株式会社以外の事業者が製造・輸入・販売した電子レンジのリコール未対策品についても火災事故が再発しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）においては、平成２３年１月１１日より「火災事故が発生した電子レンジの社告・リコール」として事故防止のための注意喚起チラシをホームページに掲載し、未対策の該当機種をお持ちの消費者に対して、速やかに事業者に連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

（独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）による注意喚起）
ホームページ：http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/chirashi.html

(4)アイリスオーヤマ株式会社が輸入した加湿器について（管理番号A201000939）
①事故事象及び再発防止策について
　アイリスオーヤマ株式会社が輸入した加湿器において、当該製品からお湯があふれ出し、１名が火傷を負う事故が発生しました。
　当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品については、タンク内の温度が上昇することによる空気の熱膨張を原因とする本体からの水（湯）漏れが、下記の使用環境がそろった場合に起こる可能性があり、やけどの原因となるおそれがあるなど

として同社は、平成２２年１２月８日からホームページで告知し、タンク内の水位や使用場所に十分注意し使用するよう注意喚起を行っています。
（１） タンク内の水位が1リットル以下で運転を開始した場合
（２） 「弱」モードで運転を行った場合
（３） 直射日光の当たる場所や、暖房器具の近くで使用した場合

②対象製品等：製品名、機種・型式、販売期間及び対象台数
・製品名：加熱式加湿器
・機種・型式：ＳＨＭ－４００Ｔ

③消費者への注意喚起
上記対象製品を使用する方々には、取扱説明書、製品の注意表示等を今一度、御確認いただき、製品に関するリスクを認識し、正しく使用し、製品の使用の際に、不具合や不安等がある場合には、輸入事業者に速やかに御連絡・御相談ください。

（アイリスオーヤマ株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－２１１－２９９
受付時間：９時～１７時（土、日、祝日の午後０時～午後１時を除く。）
ホームページ：
http://www.irisohyama.co.jp/importanttopics/20101208.html

⑸東洋エクステリア株式会社が製造した車庫用門扉について（管理番号A201000943）
①事故事象及び再発防止策について
東洋エクステリア株式会社が製造した車庫用門扉において、当該製品の扉支持部品に指が挟まり、負傷する事故が発生しました。
当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品を含む対象機種（下記）については、スイッチで押した際、スイッチのそばにある回動部分に指が挟まれる事故が発生したとして、同社は、平成１９年５月２９日及び平成２０年２月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しております。

②対象製品等：製品名、対象製品、製造期間、改修対象台数、改修率
・製品名：車庫用はね上げ門扉
・対象製品：オーバードア 電動直昇タイプ
ワイドオーバードア 電動直昇タイプ
オーバードアＲ 電動タイプ
ワイドオーバードアＲ 電動タイプ
・製造期間：１９９７年以降の生産品全て
・改修対象台数 ３８，８１７台
・改修率 ７６．９％（平成２３年１月２８日現在）

③消費者への注意喚起
当該製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問い合わせ先に御連絡ください。

（東洋エクステリア株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－６０１－８５２
受付時間：１０時～１７時（土日祝日を除く。）

ホームページ：http://www.toex.co.jp/attention/overdoor/overdoor2.htm

（本発表資料の問い合わせ先）
消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担当：小林、中嶋、榎本
電話：03-3507-9204（直通）
（事故情報対応チーム）担当：金児、滝
電話：03-3507-9146（直通）

（東陶ユプロ株式会社（現　ＴＯＴＯ株式会社）が製造した石油給湯機についての発表資料に関する問い合わせ先）
（社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組みについての発表資料に関する問い合わせ先）
（東洋エクステリア株式会社が製造した車庫用門扉についての発表資料に関する問い合わせ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：宮下、中村、野中　　電話：03-3501-1707（直通）

（小泉成器株式会社が輸入した電子レンジについての発表資料に関する問い合わせ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：宮下、吉津、山﨑　　電話：03-3501-1707（直通）

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別　紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000949	平成23年2月1日	平成23年2月10日	石油給湯機付ふろがま	RPE32KE	TOTO株式会社 ［製造：東陶ユプロ株式会社 （解散）］	火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。 事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	山形県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施 改修率　87.3%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800702	平成20年10月2日	平成20年10月10日	電動剪定機	HT-3520	リョービ株式会社	重傷1名	当該製品を使用中に、左手の親指と人差し指の間を切傷した。 調査の結果、当該製品は刃先が手に当たらないようにハンドガードが取り付けられた仕様である。 事故原因は、ハンドガードを固定しているネジの締め付けが製造工程において不十分であったため、使用時の振動でネジが緩み、消費者が当該製品を使用中に、ハンドルから手を滑らせた際の衝撃で、ハンドガードが外れたため、手が刃先に当たり負傷したものと考えられる。	滋賀県	平成20年10月15日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A201000938	平成23年1月28日	平成23年2月9日	電子レンジ	KRD-0106	小泉成器株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、その場を離れ戻ったところ、当該製品のスイッチ操作部から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。 事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク(電気火花)が発生し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が起こり、出火に至ったと考えられる。	広島県	平成19年9月12日からリコールを実施 改修率　5.5%
A201000939	平成23年1月29日	平成23年2月9日	加湿器	SHM-400T	アイリスオーヤマ株式会社 (輸入事業者)	重傷1名	当該製品を使用中、当該製品からお湯があふれ出し、1名が負傷した。お湯があふれた状況も含め、現在、原因を調査中。	栃木県	平成22年12月8日から事業者が注意喚起を実施

2．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000943	平成23年1月27日	平成23年2月10日	車庫用門扉	オーバードア（電動直昇タイプ）KMY57	東洋エクステリア株式会社	重傷1名	当該製品の操作のためスイッチを押し、支柱に手を添えていたところ、回動してきた当該製品の扉支持部品に指が挟まり、負傷した。現在、原因を調査中。	京都府	平成19年5月29日からリコールを実施 改修率　76.9%
A201000951	平成23年2月2日	平成23年2月10日	電気温風機（セラミックファンヒーター）	CF-1202（株式会社山善ブランド）	株式会社ミュージーコーポレーション（株式会社山善ブランド）（輸入事業者）	火災	当該製品の電源を入れ、その場を離れたところ、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。	千葉県	

３. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000937	平成23年1月12日	平成23年2月9日	脚立（はしご兼用）	重傷1名	当該製品を脚立状態で使用し降りる際、下から１段目の踏ざんを踏んだ時に、足が滑り、落下し、１名が負傷した。当該製品の踏ざんがへこんだ状況も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201000940	平成23年1月26日	平成23年2月9日	換気扇	火災	当該製品を使用中、ブレーカーが作動し、当該製品から出火する火災が発生した。当該製品が焼損した。工事説明書と異なる施工状況であった可能性も含め、現在、原因を調査中。	長崎県	
A201000944	平成23年1月29日	平成23年2月10日	エアコン（室外機）	火災	外出から帰宅したところ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	栃木県	
A201000945	平成23年1月27日	平成23年2月10日	エアコン（室外機）	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	製造から10年以上経過した製品
A201000946	平成23年1月28日	平成23年2月10日	電気カーペット	火災	当該製品の上にカバーを敷き、掛け布団と毛布をかけて就寝中、異臭がしたため確認すると、布団がくすぶっており、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品のヒーター線が断線していた状況も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	製造から30年以上経過した製品
A201000947	平成23年1月11日	平成23年2月10日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品で走行中、子どもが飛び出してきたためブレーキをかけた際、ハンドルをとられ、転倒し、使用者が負傷、当該製品の後輪のスポークが破損した。転倒時の状況も含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、2月1日
A201000948	平成23年1月13日	平成23年2月10日	延長コード	火災	当該製品に電気ストーブ（オイルヒーター）を接続して使用中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品が焼損する火災が発生していた。当該製品を過負荷状態で使用していた可能性も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が事故を認識したのは、2月2日

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000950	平成23年2月5日	平成23年2月10日	食器洗い乾燥機（ビルトイン式）	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A201000952	平成23年1月25日	平成23年2月10日	換気扇	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	青森県	

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電動剪定機（管理番号：A200800702）

電子レンジ（管理番号：A201000938）

加湿器（管理番号：A201000939）

車庫用門扉（管理番号：A201000943）

（製品本体）

（パネル取付け時のイメージ）

電気温風機（セラミックファンヒーター）（管理番号：A201000951）